

校報 かすがね

益田市立美都中学校 7月号

☎ 0856-52-2525 📠 0856-52-2191 ✉ mito_j@masuda-school.ed.jp

URL <http://www.iwami.or.jp/mito-chu/>

美都中学校は、公益財団法人JKAから

平成26年度 **新世紀未来創造プロジェクト事業**の補助を受けています。

PTA研修会

「キャリア教育」講演会を

開催しました

六月二十二日(日)にPTA研修会を開催しました。PTA研修会は、例年二月に実施していましたが、早い時期に開催した方が有意義であるという昨年度の申し送りがあったこと、また、本校生徒の課題から、普段の学習に学ぶ目的を持ってほしい、そして、保護者がそれを支援してほしい、という願いから、この時期での開催になりました。「キャリア教育」とは、「生きること」「働くこと」「学ぶこと」の大切さを学ぶ教育のことで、この度の講演会を通して、親の立場として、そして、これからの将来を切り開いていく若者の立場として、『なぜ学ぶのか』を学ぶ…というねらいのもと、親子で考える機会になればとこのテーマに設定しました。

講演会開催後のアンケートでは、保護者、生徒とも、心に残る講演内容であったことがうかがえる感想が多数見受けられ、今回の企画が成功裏に終わったことを素直に喜んでいる次第です。

講師の松原先生(出雲市立浜山中学校勤務)には、日曜日にも拘わらず、遠方よりお越しのうえ、貴重なお話をいただいたことに、心から感謝したいと思います。



次に、生徒と保護者の感想の一部を紹介します。

私は今日、キャリア教育について知りました。というか、今日知るまで聞いた事はありませんでした。将来のことについての教育だと学びました。

そして、私が特に注目したのは、なぜ学ぶのかというものです。最近の子供達は、私も含めて、なぜ学ぶのかを分かっています。それにより、やる気の減少、成績が低下……。原因は、それなんだと思いました。他にも親や先生が曖昧な理由を言うので子供達は混乱してしまう。だから、しっかりすべきは大人だ!!と思いました。

松原先生のお話を聞いて、私の気持ちも当てはまるなあと思ったところがありました。それは、勉強はするけど、勉強は嫌いというところです。私は、テスト期間は頑張って勉強しますが、その度に、「勉強嫌だなあ…」とってしまいます。何か目標を持てば頑張ろう!と前向きに考えられるかもしれないけど、どうしてもそう思うことができませんでした。

でも今日、松原先生のお話を聞いて、これからは目標を持って、前向きに自分から進んで勉強したいです。

私は今まで「何で勉強なんかするんだろう?」といつも思っていました。だけど今日の話聞いて、勉強がこんなにも大事だと言う事が分かりました。被災地の子供が、勉強するために外の広場で勉強をしている写真を見て、こんな所でも勉強するのかあと思いい、少し申し訳ない気持ちになりました。

……(中略)……

私も今日学んだ事を活かして、自分の将来の夢を持って頑張っていきたいと思います。

先日、職場体験を終えた3年生にとって、この講演会はとても心に届いたと思います。

勉強がキライだから早く働きたいと言う子が増えているみたいですが、勉強したから働けるんだと思える子供が増えると、勉強に対する考え方が変わってくると思いました。

感動する講演会でした。

夢先生 来校

七月四日（金）の三、四校時に、一、二年生を対象にした「夢の教室」がありました。

この「夢の教室」は、JFAの「こころのプロジェクト」の一環で、現役のJリーグ選手やなしリーグ選手、及びそのOB・OGなどのサッカー関係者や他種目の現役選手、OB・OGを「夢先生」として小中学校に派遣し、夢を持つことの大切さ、仲間と協力することの大切さなどをゲームとトークを通して子どもたちに伝えていくというものです。

二年生は、小学校五年生のときに、この「夢の教室」を体験していて、今回が二度目になります。この日、夢先生として来校されたのは、元フットサル日本代表の市原誉



昭さんで、六歳でサッカーを始め、十二歳で単身ブラジルに渡り、八年間のブラジル生活を経て、Jリーグに挑戦した経験など、度重なる苦難を経験しながらも、諦めずに夢を追いかけてこられた経験や、夢を持つことの大切さ、夢を持てば目標が達成することなどを熱く語られました。

『夢を持てば目標ができる』

このことは、「キャリア教育」講演会でも講師先生のお話にありました。生徒にとっては、印象深い二週間ではなかったかなと思います。と同時に、『克己』の精神で、日々、努力を積み重ねてほしいと願わずにはおられません。ガンバレ、美都中生！

堂々と主張しました

七月四日（金）に校内弁論大会を開催しました。各学年から選ばれた三名、計九名が体験を通して感じたことや普段考えていることなどを発表しました。

人前で自分の意見を言うのは難しいことです。国際学力調査の結果でも、子どもたちが最も苦手



としている分野です。日本の子どもたちの特徴として、答えとして適切なものを選択する力は、世界的にも高いレベルにあるということです。自分の考えや意見を述べる力が不足していると言われていきます。

この度の弁論大会は、その意味でも興味深かったのですが、さすがに各学年の代表ということもあって、みんな立派な態度で堂々とした発表でした。

弁士の皆さん、本当にお疲れ様でした。

学校代表に決まった三年生の原田さんには、九月の益田市弁論大会での健闘を祈ります。



8月行事予定

- 5日(火) 中国地区サッカー大会
- ～6日(水) 美都サッカー場ほか
- 17日(日) PTA 奉仕作業
学年別卓球大会(市民体育館)
- 18日(月) 3年生体育祭準備開始
- 24日(日) PTA 奉仕作業(予備日)
- 25日(月) 3年生錬成テスト
- 26日(火) 3年生錬成テスト
- 27日(水) 2学期始業式